

八峰町歴史講演会を開催します

菅江真澄という謎多い三河出身といわれる人が、天明5(1785)年、享和元(1801)年、更に文化4(1807)年と3度にわたって八峰町を訪れて当時の様子を記録に残しています。遊覧記、「おがらの滝」を基に、八峰町の昔を探ります。

- 日時 12月21日(火)午後1:30～午後3:00
- 会場 峰栄館(2F大会議室)
- 参加料 無料
- 講師 伊藤徳治氏(能代市文化財保護審議会委員)
※北羽新報社に「二ツ井周辺の歴史と史蹟」を連載中
- 演題 「菅江真澄遊覧記の八峰地域」
- 申込み 12月17日(金)まで、八峰町教育委員会

生涯学習課(☎76-2323)へ住所、氏名、電話番号をご連絡ください。

ユニカール教室(初心者)を開催します

受講者募集

家に閉じこもりがちな季節ですが、運動不足解消にユニカールはいかがですか。

- 日時 平成23年1月9日(日)～1月30日(日)
毎週日曜日 4回 午前10:00～正午
- 会場 峰栄館
- 参加費 無料 ■定員 20人程度
- 講師 八峰町体育指導委員
- 申込期日 平成23年1月6日(木)まで
- その他 履物は、運動靴

2月6日(日)に第4回全町ユニカール大会を開催します。(詳細は、1月7日(金)の全戸配布でお知らせします。)

■問合せ・申込先 八峰町公民館 (☎76-2323)

菅江真澄の道 8箇所標識板を設置



鹿の浦展望台から八森方面を望む

町教育委員会は11月末、八森地区6ヵ所に菅江真澄の「標識板」を設置しました。

真澄は江戸時代、八峰町を訪れ「雪の道奥雪の出羽路」、「うらの笛滝」、「おがらの滝」などの紀行文や図絵を数多く残しており、最近では町内の真澄ルートを訪れる歴史愛好家が多くなってきています。峰浜地区には既存の説明板や案内板はありましたが、八森地区にはなかったため、今年度同地区に標識板を設置することにしました。

設置箇所は、1. 鍵懸(字葛の沢) 2. 立岩(字ノケソリ) 3. 三内村(字山内台) 4. 雄嶋(字中浜) 5. 椿の浦(字椿) 6. 鹿の浦(字泊台)の6箇所、真澄が通過したと思われるポイントの近傍で、できるだけ国道や県道に添った、立ち寄り易い場所を選定しています。形状は縦30センチ×横60センチ、高さ約1.6メートルのアルミ製高札型で、説明は「雪の道奥雪の出羽路」から紀行文の一部、図絵は秋田県立博物館所蔵のプリントをカラーで複写し、掲載しています。

立岩、雄嶋などは昔の姿のままで現存し、椿漁港は海側に厠(トイレ)が立ち並ぶ風景が描かれているなど、江戸時代との対比が興味深いものとなっています。

岩根将人さんが 30年勤続体育指導員表彰



第51回全国体育指導員研究協議会が岐阜県岐阜市で開催され、岩根将人さんが30年勤続体育指導員表彰を受けました。

岩根さんは昭和56年に旧八森町体育指導員に任命され、現在に至るまで生涯スポーツ振

興のため町主催のスポーツ行事等に積極的に参加するとともに、その運営・指導に尽力し町民の健康増進並びにスポーツの普及に貢献されています。

現在は町体育指導委員長を務めている岩根さんは「これからも、住民の皆さんとともに町のスポーツ振興のためにがんばっていききたい。」と抱負を述べられていました。

新春囲碁・将棋大会参加者募集

第5回八峰町新春囲碁・将棋大会を開催します。町内愛好者の皆さんの多数の参加をお待ちしています。

- 【日時】 平成23年1月10日(月)午前9時～
- 【会場】 峰栄館 婦人研修室
- 【参加料】 無料※昼食は各自持参してください。
- 【申込み】 1月4日(火)まで
(段位、級位をお知らせください。)

※囲碁の部、将棋の部共に参加者が少ない場合は中止とさせていただきます。

【問合せ・申込み先】八峰町公民館 ☎76-2323

11月13日、第4回八峰町民バレーボール大会が八森中学校体育館で開催され、8チームが参加しました。昨年は新型インフルエンザ流行により中止となったため、2年ぶりの開催となりました。



白熱したラリーを展開

第4回町民バレーボール大会 熱戦が展開されました



優勝した茂浦チーム

さんの歓声が聞かれました。決勝戦及び3位決定戦は、予選リーグを1位、2位で勝ち上がったチームで行われ、茂浦チームが立石チームを下し、3年ぶり2度目の優勝を飾ったほか、3位決定戦では椿・椿台チームが岩館1・2チームに勝利しました。

結果
優勝 茂浦チーム
準優勝 立石チーム
3位 椿・椿台チーム
最優秀選手 吉田 憲司(茂浦)
優秀選手 庄内 達也(立石)
船越さとみ(椿・椿台)

11月23日、青少年育成八峰町民会議(三浦栄悦会長)主催による、親子ふれあい事業が開催されました。この事業は青少年健全育成運動の一環で、親子の絆を深めることを目的に開催されているもので、今回は18組48名の親子が参加しました。

今年「水族館の裏側探検！」と題して行われ、男鹿水族館の内部を職員の説明を聞きながら見学したあと、男鹿市商工会館内にある「あとしえふうろ」では、マグカップの絵付けを体験しました。

最後は、寒風山回転展望台で男鹿半島などの展望を楽しみました。



巨大水槽の上から見学

親子ふれあい事業 水族館の裏側探検を開催しました



留学生と楽しい時間を過ごしました

11月20日、水沢小学校で国際教養大学の留学生ら9名を招き、国際交流事業が行われました。6年生のクラスでは、留学生からアメリカの踊り歌「ホーキーパーキー」を教わり、一緒に楽しみました。また、「自分の行きたい国」についての発表を、英語で挑戦しました。

はじめは少し緊張している様子の子どもたちでしたが、歌や踊りなどでコミュニケーションをとっているうちに笑顔が見られるようになりました。

歌や踊りで小学生と楽しみました 第6回国際教養大学交流事業